

令和8年度 大阪市立福小学校 学校経営方針

学校教育目標

『豊かな心をもち、すすんで学ぶ子の育成』

【めざす子ども像】

- ほのぼの：認め合い、助け合う子
- いきいき：自ら学び、正しく判断する子
- すくすく：強いところとからだにきたえる子



重点事項・指導の重点【教育の重点】

【安全・安心な教育の推進】

○いじめを許さない、学校のきまり(規則)を守る集団作り・自尊感情の育成

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○話し合う活動(対話)を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる児童、自己の体力に関心をもち、進んで体力向上に取り組む児童、読書の好きな児童の育成

【学びを支える教育環境の充実】

○学習者用端末を活用して、自分の考えや意見の発信、友達との共有・比較ができる児童の育成

経営の重点

- ・運営に関する計画、目標の明確化
- ・低中高学年チーム制での教科担任制
- ・児童会活動で自尊感情を高める取組
- ・ICT機器の活用、前期後期制の継続

わが校の特色

- ・創立127年の歴史と伝統
- ・小規模校(R8全校児童96名)
- ・たてわり班活動を核に据えた学校、学級集団の仲間づくり



具体的教育活動・取組み

- ・各学級で、いじめについて考える日を毎月一回以上設ける。
- ・集会活動、たてわり班活動を活性化させ、異学年の交流機会を増やす。
- ・話し合い活動を活性化させ、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善を図る。
- ・児童が互いの考えや思いを交流し学び合える学習形態を工夫する。
- ・心の天気、デジタルドリル、ます計算、タイピング練習等、学習者用端末を活用する。
- ・学習者用タブレット端末を有効に活用した個別最適な学びと協働的な学びの実現を図る。
- ・児童の規則正しい生活習慣が身に付くよう、発達段階に応じた指導を実施する。
- ・進んで運動に取り組む、体力向上に向けた指導法の工夫を図る。



めざす教職員像

- ・ICTの活用等、学び続ける教員集団の育成を図る。
- ・働き方改革を進め、ワークライフバランスの推進を図る。
- ・行事や会議を精選し、児童と向き合う時間を確保する。